



2022年度(下期) 外国人私費留学生 募集要項

奨学金の目的

似鳥国際奨学財団は、人のため・世のために役に立ちたいと、夢に向かってチャレンジし、学業に励む人を応援します。『学力優秀』と『志操堅実』の両方を兼ね備えながらも、経済的理由により就学が困難な人を支援してまいります。

1 奨学金制度の概要

- ① 支給金額：月額 5 万円（給付型）
 選考結果に応じて、優秀者には月額最大3万円の学習奨励金を追加支給
- ② 支給期間：2022年10月～2023年9月（支給期間中に卒業する人は、卒業月まで）
- ③ 支給方法：お振込み ※支給開始は2022年11月(10月分は、11月にまとめて支給)
- ④ 採用人数：最大100名（上期・下期合わせて）
- ⑤ 募集期間：2022年1月28日(金) ～ 2022年5月20日(金)

2 応募資格

下記の①～⑤の項目にすべて該当する者とする。（全ての資格は、2022年10月1日時点）

- ① 国籍：日本以外の国籍を有する人
- ② 在留資格：留学
- ③ 留学方法：私費留学
- ④ 年齢・在籍課程・学年：
【学部(4年制)】 24歳以下で、日本国内の大学の学部課程の1～4年に正規生として在籍予定の者
【学部(6年制)】 24歳以下で、日本国内の大学の学部課程の1～6年に正規生として在籍予定の者
 <5～6年生のみ>26歳以下まで応募可能
【大学院生】 26歳以下で、日本国内の大学の修士課程の1～2年に正規生として在籍予定の者
- ⑤ 学業：学業、人物ともに優秀であり、日本語による意思伝達が十分可能であり、国際理解と国際間の友好親善に寄与できる者。（日本語能力検定 N3以上を目安とする）

国籍	在留資格	留学方法	年齢 (2022年 10月1日時点)	大学(学部課程)			大学院			高等専門学校 短期大学	専修学校
				4年制	6年制	・通信制 ・二部 (夜間)	・修士課程 ・一貫性博士 (前期)	・博士課程 ・一貫制博士 (後期) ・専門職課程	・通信制 ・二部 (夜間)	・本科 ・専攻科	・専門課程 (専門学校)
日本 以外	留学	私費	24歳以下	可	可	-	可	-	-	-	-
			25・26歳	-	可(5・6年)		可				
			27歳以上	-	-		-				
	国費	-	-	-	-						
	留学以外	私費・国費		-	-		-				

※「可」=応募対象、「-」=応募対象外

3 支給条件等

① 他奨学金との重複受給について：他奨学金(給付型)との重複受給は不可

種類	支給方法	重複受給可否
給付型奨学金 (JASSO、文部科学省外国人留学生学習奨励費含む)	一括・毎月	不可
貸与型奨学金(JASSO含む)	一括・毎月	可
一時奨励金	一括	可
授業料免除(減額)プログラム	一括・毎月	可

② 奨学生の義務

下記の(ア)～(エ)全ての項目の条件を満たした人に奨学金を支給。

(ア) 日本国内に居住している

(イ) 毎月期限内にレポートの提出(期限:毎月25日前後)

レポートは事務局配信のテーマに沿ったものを A4 用紙1～2ページ程度。

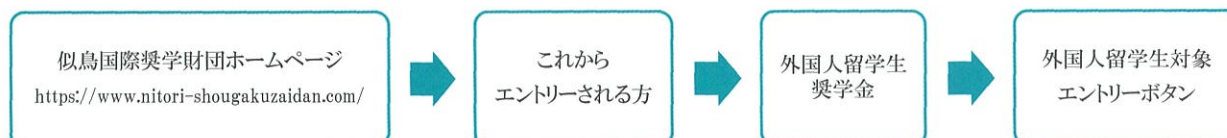
(ウ) 交流会の参加

(エ) アルバイトに従事している(月20時間以上または、3ヵ月合計60時間以上を目安とする)

※当財団の奨学生には、広く社会経験を積んでいただく為、アルバイトを推奨しています。

4 応募方法および選考スケジュール

① 応募方法：オンラインでエントリーフォームを入力(学校推薦は不要)



② 選考スケジュール(募集期間終了後、エントリーされた方に一次選考のご案内をいたします。)

選考段階	選考内容	選考時期	結果通知
一次選考	WEB 願書・WEB テスト	5月下旬	6月上旬～6月中旬
二次選考	書類審査・性格検査	6月中旬～6月下旬	7月上旬～7月中旬
三次選考	面接	7月中旬～7月下旬	9月上旬

※選考内容・時期は目安となる為、変更となる可能性があります。

【注意事項】

- WEB テスト・性格検査は、オンラインにて実施します。
- 二次選考の提出書類(成績表等)は、一次選考合格者に案内いたします。
- 選考結果は、可否に関わらず応募者全員にEメールにて通知いたします。
 エントリーの際に、常に受信・確認ができるメールアドレスをご登録下さい。
 > 財団メールアドレスが、受信できるように設定の変更をお願いします。
 1. (nitoriKSZ_09@nitori.jp) 2. (nitori-shougakuzaidan@s.axol.jp)
- 選考結果に関する電話・メール等による問い合わせには、対応出来かねますので予めご了承下さい。

5 個人情報の取扱いについて

奨学金の応募書類に記載されている個人情報については、奨学金事業のためだけに利用し、その他の目的には利用しません。